



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2023/2024)

国 際 会 長：輝かそう、あなたの光を
アジア太平洋地域会長：変革のための光となるう
西 日 本 区 理 事：未来に灯そう（ともそう）希望の光り
中 部 部 長：みんなで参画
名古屋クラブ会長：人生の喜びを大いに分かち合おう ワイズと共に！

2023 ~ 2024 10月号 (No921)

10月例会プログラム

と き:2023年10月10日(火)7:00p.m. ~ 8:30p.m.
と ころ:名古屋 YMCA

司 会 谷川 修 君
会 長 戸田 真二 君

開会宣言
ワイズソング
聖書朗読 相馬 静香 君
プログラム:CS環境事業について
南山ハーベストクラブの荒川文門さんをお招きして南山ハーベストクラブの理解と支援について語り合います。

ハッピーバースディ・諸報告・ニコボックス
閉会宣言 会 長 戸田 真二 君

7月より第1例会での会食を再開し ZOOM参加を廃止しました。例会での食事の用意の為に“出欠の連絡”を**10月6日(金)までに必ず 戸田会長まで**してください。無駄な食材や出費を出さないためにも出欠連絡をよろしくお願いいたします。

歯が痛い！

中 村 隆

年をとっても美味しいものを食べたいとシンプルに願い、10年前から定期的に歯科検診に行くようにしました。当初は歯石を取るにも痛みがありましたが、継続は力なり。歯周病対策も万全です。ところが過去に虫歯を治療した右奥歯が痛み出し、診ていただくと知覚過敏とのこと。コーティングで対応していただきましたが、直ぐに痛みが再発し患部を埋めていただくことに。それでもしばらくすると痛みが激痛に変わり、過去に治療した詰め物を取ると虫歯がありました。神経までいっていないので虫歯を削り、様子を見ますが一向に良くならず。やむを得ず神経を抜くことになりましたが、神経の奥が膿んでいたため麻酔をするにも激痛が。顔が腫れ、痛みが続きます。それでも歯を残すために根管治療を行い、根元をきれいに消毒。最初の痛みから約6か月経過。最終的に、残すはずの歯が割れ、抜歯するはめに。ついに歯医者を変更することに決めました。(今ここ)大きな体の私ですが、ほんの小さな歯の痛みで一日中不愉快になります。一つだけ良かったことは、歯の話をする多くの方が共感してくださり、経験談(病気自慢?)を語り合えることでした。8020運動なんて簡単なことと思っていましたが、年齢を重ねると体も痛むことを実感した出来事。本日は敬老の日。諸先輩方の健康管理に敬意を表します。

第 2 例 会

と き:2023年10月16日(月)7:00p.m.~8:30p.m.
と ころ:Zoom
プログラム:今期プログラムと例会の持ち方、その他
※**今期も第二例会の曜日が変更になっています。ご注意ください。**

11月号 原稿担当者

巻頭言 谷川 修君 10月第一例会レポート 川口 恵君

会 長 戸田真二 書 記 川本
副 会 長 加藤明宏 会 計 平野、谷川
プリテン 渡辺、戸田、平野、久保田

9月クラブ出席		B F		9月 個 人 出 席								第1例会 ゲスト
在籍	18名	切手	0pt	第1	第2	第1	第2	第1	第2	第1	第2	
第1例会	10名	9月	現金	0pt	小尾	鈴木	西村	○		○		第1例会 ゲスト
メネット	0名		川口	○	R	相馬	○	R	平野	M		
ゲスト・ピジター	0名		小計	0pt	河部	谷川	○	R	深谷	○	R	第1例会 ゲスト
第2例会	8名	7~9月累計	切手	0pt	川本	都築	○	R	渡辺	○	R	
メネット	0名		久保田	○	R	戸田	○	R				
ゲスト・ピジター	0名		現金	0pt	塩田	M	中井	○				
メーキャップ	3名		合計	0pt			中村		R			
出席率	100%											○出席 Rリモート出席 Mメーキャップ

第1例会
ゲスト

阪和部会:相馬、谷川、平野、深谷
京都部会:川口、谷川、深谷
中部部会:戸田、加藤、川本、塩田、相馬、都築、中村、西村、深谷、川口、谷川、渡辺
YMCA大会:加藤、川本、中村、西村、都築、渡辺

○出席 Rリモート出席 Mメーキャップ

■■■ 第 1 例会レポート ■■■

ワイズは楽しいか？喜びか？苦しみか？

EMC とはクラブ拡張、会員増強、維持啓発と謳われていますが、メンバーの認識のレベルが統一されていない状況である事は言うまでもなく、全国的にもメンバー減少に歯止めがかからない深刻な問題であることが報告され、集中的に審議議論しようとして話し合われました。まず初めに参加者より意見陳述がなされ有る程度進んだ中、戸田会長より提案があり、メンバーにポスト

交流 18			伝統・歴史 9		
人	新たな出会い	友情	学び	プライド	会費
職場以外の人	クラブ内外		例会の充実	卓話の魅力	
食 会	国際交流・IBC		キリスト教理解	ワイズの原点	
YMCA 9			奉仕活動 8		
スポーツ	若い人との交流	音楽	企画	チャレンジ	参加
Yサユース事業	YMCAの魅力		C S事業	キャンピングの会	
リーダー支援	OBOGへの援助		イベント	人に尽くす喜び	

イトが配られ、それを基にメンバーの持っている意見がどんな傾向にあるか？

を探る作業をしました。戸田会長がまとめた図にあるように4つの傾向に意見集約がなされました。又ワイズに誘う対象及び年代50～60代がいいのでは？それと若い世代の入会には特典をつけるべきとも発言がありました。依って総じて以下のグループに意見が分けられる結果となりました

1. 交流が出来 国内外の人々と繋がることのできる
2. 呼びかける対象、YMCA ユース、OB.OG. リーダーへの呼びかけ、入会しなくとも大人のワイズとの交わりを経験出来て種を植える事が出来る
3. 面白く ためになり 有意義な卓話を用意して色々な人々に呼びかける
4. 様々なイベント行事に、ボランティアとして参加して頂き 奉仕する事の喜びを共有しワイズの精神を知ってもらう

これらを参考に今後活動していく事で、会員増強を計っていくことを確認出来て意義深い例会となりました。

(河部 薫)

YMCA 大会報告

9月9日にお城のそばのKKRホテルで第10回名古屋YMCA大会が開催されました。会員の交流と研鑽を目的として毎年1回開催されるものですが ユースリーダー、名古屋YMCAの日本語学校や保育園などの各事業所スタッフ、維持会員にワイズメンなど名古屋YMCAに関わる全ての人

が参加・交流できるプログラムです。

例年同様礼拝から永続会員表彰・ユースボランティアリー

ダーの認証式・中村総主事による1年間のYMCA活動報告があり さらに今年はコロナ禍の2020~2023年に亡くなられた会員の方への追悼の時が持たれました。そして本日のメインテーマである世界YMCAのVision 2030、すなわち世界のYMCAが取り組むグローバル戦略について、同盟の杉野歌子氏から伺いました。それに対し名古屋YMCAはこれからどのように歩むべきか、小グループに分かれて議論しました。当日の各グループの議論の内容はこれから予定されている名古屋YMCAの中期計画の策定に活かされる予定です。

そして最後は立食形式による懇親会です。過去3回のYMCA大会はリモート形式であったり飲食が無かったりと制限が多かったですが 久しぶりにYMCAに関わる色々な立場や部署の人が 愉快地に語り合い、飲み食いすることが出来た楽しい会でもありました。

(渡辺 真悟)



第 27 回中部部会レポート

9月23日(土)アイリス愛知にて中部部会が開催されました。参加者は80名を超えましたが、約半数が中部外からの参加でした。ここ10年で中部メンバー数は半減とのこと。しかし今期は理事輩出キャピネットとして中部全体が注目されていると感じました。特別講演「戦艦大和と乗組員」ザ・ぼんちの語りは臨場感あふれ、当時の状況が生々しく伝わってきました。戦後78年となり当時を知り語る人はほとんどいなくなりました。不沈艦大和の最後の時、そこで何が起きていたのか、乗組員はどのように死んでいったのか。悲惨で無意味な戦争の姿から改めて私たちは平和を学ぶことができます。語りを伝承していくことで平和を創り出すことの強い共感を覚えました。(戸田)



第 2 例会レポート

と き：2023年9月18日（月）19：00～20：15
と ころ：Zoomリモート

1. 2023-2024 上半期例会プログラム

月日	曜日	会場	プログラム
10	10 火	YMCA	① CS 事業について 南山ハーベスト交流
	16 月	Zoom	②役員会
11	14 火	YMCA	① Y サユース事業につ いて YMCA との交流
	20 月	Zoom	②役員会
12	9 土	名古屋ガーデンパレス	①クリスマス例会
	18 月	ZOOM	②役員会

- ・10月第一例会 10/10 CS 環境事業について 南山ハーベストクラブ（ゲスト 荒川文門さん+？）
川口CS事業主任からの発題～今期の取り組み（谷川）
南山ハーベストへの理解と支援について語り合ひましょ
- ・11月第一例会 11/14 Y サユース事業について 日韓ユースセミナー報告等（加藤・中村・中井）
- ・12月第一例会 12/9（土）
ガーデンパレス予約済 ゲストをなるべく多く招いて交流を深める
時間、プログラム、アトラクション等の検討を進める

2. 例会振り返り

- ・8月例会：納涼ナイトクルーズ 参加者 34 名
ゲストはプリテン9月号のP1参照
- ・9月例会：EMCについて まとめより課題が見えてきました。次へのステップを提案していく。
今後いつでもゲストを迎え入れられるよう、各自ホストとして意識下さい。

3. 9/23 中部部会への参加確認 12名（名古屋クラブ9名+西日本区3名）

戸田・加藤・川本・塩田・相馬・都築・中村・西村・渡辺・
（深谷・川口・谷川）

4. CS 事業について

- ① 児童養護施設招待「ミカン狩り」に決定。ミカンの木2本確保済
- ② 愛実の会クリスマス会
日程 12月16日（土）または 23日（土）で計画
今年は出来れば、リアルで交流できるよう考えています。
- ③南山ハーベスト交流について
10月第一例会にて南山ハーベストへの関りを新たなCS事業として位置付け協力を考えています。
・10/8（日）南山ハーベストクラブ収穫祭 参加希望の人は都築メンか渡辺メン迄

5. YMCAより

- ・9/9（土）YMCA 大会参加者 6名 加藤・川本・中村・西村・渡辺・都築
- ・日韓ユースセミナー 参加者 リーダー3名+遠藤、中村、深谷
- ・9/30-10/1 日和田クローズキャンプ参加 渡辺 ※名星舎の補修は来期以降に
- ・10/29（日）南山バザー参加者募集中（現在：加藤・戸田・都築・相馬）
- ・11/4（土）チャリラン 協力をお願いします。

6. その他

- ・プリテン原稿担当（毎月20日締め切り：渡辺ワイスまで）
11月号：巻頭言（谷川）、10月第一例会レポート（川口）
10月第二例会記録（川本）

	メン
ハッピーバースデー	7日 加藤明宏 くん 27日 深谷 聡 くん



小谷治郎さんを偲んで

2023年8月26日未明、私たちの大先輩である小谷治郎さんが、天に召されました。大正15（1926）年生まれ97歳。私事ですが私の父と同年齢、同じ日本基督教団名古屋教会の所属ということもあり、この文章を書かせていただき感謝です。

ワイスメンズクラブやYMCAで、小谷さんと親交があった方は誰もが、そのお人柄に触れ、安らぎを感じていたのではないのでしょうか。小谷さんらしくその最後の時も、葬儀なし、納棺式のみで直葬を強く希望されたと伺いました。幸い8月27日（日）の聖日礼拝後、礼拝出席者の皆さんが棺に飾花し、お別れができました。晩年は月に1回程度礼拝に出席し、指定席で大きなヘッ

ドホン型の補聴器をつけ、説教に耳を傾けておられた姿が忘れられません。

ワイスでのご活躍は、2013-2014年度「奈良傳賞」の受賞に集約されます。西日本区大会の壇上でのご夫妻揃っての写真が印象的です。（70周年記念誌に掲載）1964年4月ワイス入会以来、その道程には北西部長、Yサ主査、クラブ会長などのご奉仕はもちろんですが、YMCAの常議員、青成活動委員会委員長など、小谷さんのお働きを忘れることはできません。常に周りのことや隣人のことに配慮され、人に仕える業をなされたと感じたいです。志を受け継ぎ、「人に仕える」「社会に奉仕する」ワイスメンとしての歩みを進めたいと思います。天国での安らぎを心よりお祈りいたします。地上でのお交わり、本当にありがとうございました。（加藤 明宏）

プリテン委員 よりお願い

各号に例会以外の活動報告を掲載しておりますが、全て当委員では把握できておりません。ワイスやYMCA関係の行事に参加された方はその旨プリテン委員にお知らせください。宜しくお願いします。



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

今月の聖句

見よ、新しいことをわたしは行う。今やそれは芽生えている。あなたがたはそれを悟らないのか。
わたしは荒れ野に道を敷き砂漠に大河を流れさせる。(旧約聖書—イザヤ書 43章 19節)

西村 清

ユダヤの国は、ソロモン王の死後(BC926)、北と南に分裂します。北王国をイスラエルと言い、南王国をユダと言いました。そして北王国イスラエルは BC722 にアッシリアによって滅ぼされ、また南王国ユダも BC582 年にバビロニアによって滅ぼされ、国の主だった人々は、いわば捕虜として、バビロニアに連れていかれ捕囚生活を送ることになります。“選民”(神に選ばれた民)ユダヤ人にとってこれは屈辱的な出来事でした。しかしいつか救い主が現れ、解放されるという考えから「メシア(キリスト)思想」が芽生えていきます。

イザヤ書 43 章はバビロン捕囚時代に書かれたもので、今の悲惨な生活の原因は、親や祖父たちの犯した罪のせいであると考えました。その割に合わない過去を引きずって生きている自分たちに、神は何の助けも与えず、未来に希望を示す言葉も働きも示さないという不信をいただいでいました。そのような生活が 70 年続いた捕囚生活も終わりを告げると予言されます。(歴史的には BC538 年ペルシャ

王によって奴隷の身分から解放され祖国に帰ることが出来た。)これが歴史的な背景です。

「新しいことをわたしは行う。今やそれは芽生えている」と神は宣言してくださるのです。過去を引きずって生きてきたユダヤ人に大きな希望への宣言であったのです。つまり、新しいこと、それは荒野に道を、荒れ地に川を設けるというものでした。

これは聖書の世界ですが、現実にも中村哲さんがアフガンで実践したことを想起することが出来ます。まさに井戸を何百本も掘り、それだけでは不十分で、医師でありながら、砂漠(不毛の地)に川(用水路)を通し、土地を潤し、65 万人の人々の生活を復活させたと言われています。

BC 5 世紀に書かれたことが現在にも生かされています。同時に私たちも過去の出来事、経験に捕らわれず、そういった以前のことははるかに越えて、「わたしが新しいことをする」と今日も神は示して下さっているのではないのでしょうか。



YMCA ニュース

実りの秋

YMCA 大会、幼稚園保育園の運動会、日和田キャンプ場クローズ、国際協力募金、南山バザー、チャリティーラン、チャリティーゴルフ、YMYW 合同祈禱週、クリスマスキャロル、クリスマスカードコンテスト、クリスマス献金、スキー実技トレーニング、これは全て 2 学期に行われる行事です。「たくさんある。大変だぁ」と思う反面「コロナ禍」から脱したのかとも思います。今まで通りできること、コロナ前の日常に戻れることを喜ばないといけません。

高校野球で去年は優勝した仙台育英の須江監督がインタ

ビューで言っていた「何をやるにも、だめだ、だめだとストップがかかり…」この 3 年間でできなかったことが多くあります。余力を残したままになっている事、思いきりできなかったことを行い、実らせなければなりません。上記に記載しているプログラムは会員活動やボランティアリーダーに関わることがほとんどです。「もっとも YMCA らしい活動」とも言えます。ワイズメンズクラブの方々、スタッフ、ボランティアリーダー共に力を合わせて「実りの秋」にしていましょ。 (中井信幸)

<p>会計より 会費納入 のお願い</p>	<p>会費は月額 7,000 円、年額 84,000 円です。できるだけ 6 ヶ月分 42,000 円を 7 月と 1 月に納入して下さるようお願いいたします。(3 ヶ月ずつ納入される方は 7 月、10 月、1 月、4 月に納入して下さい) また中部の理事とキャビネットを支援する為に昨年度決定された 3 年間限定のリノベーション基金の今期は 3 年目になります。クラブ会費を納入いただく時に合わせて納入ください。金額は一人年間 3,000 円です。 ゆうちょ銀行 記号 12120 番号 82306781 なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ</p>
-------------------------------	--